



場所を作る

「マシュマロ実験」っていう、ちょっと変わった名前の実験がある。スタンフォード大学のウォルター・ミシェル博士が、186人の4歳児を対象に行った実験だ。まず一人ずつ部屋に通し、皿にのせたマシュマロを一つ置く。そして実験官であるお姉さんはこう言うんだ。「そのマシュマロは君のよ。ただ、15分して私ともどってきた時にまだマシュマロがあったら、もう一つあげるからね」部屋に残された4歳の子と1個のマシュマロ。もちろん15分ガマンしてもう1個もらいたい。でも目の前にあるのは甘くてふわふわした魅力的なお菓子、マシュマロだ。

「今すぐ食べたい！」という欲求に、彼らは打ち勝つことができるのか。

——大半の子は、マシュマロの魅力に勝てなかった。彼らが待てた時間は平均でたったの2分。お姉さんが部屋を出た瞬間に食べちゃった子もいるぐらいたからね。でも、15分を見事にたえきった子も40人ほどいた。



で、実験の映像を分析してみると、食べちゃった子とガマンできた子の間にはあるはっきりとした違いが見つかった。じっと見つめたり、においをかいだり、手でなでたりして、マシュマロに注意を向けた子の多くはガマンすることができなかった。けれど、後ろを向いたり、指で数をかぞえたり、部屋のすみで体操したりして、マシュマロから気をそらそうとした子は15分をたえきることができた。この実験が教えてくれること。それは、誘惑に負けない方法だ。誘惑してくるものを見ないようにして、他のことに気持ちを向ける。そうやって誘惑を断ち切ることが大切だ。

さて、君のいる部屋を見てみよう。テレビにマンガ、ゲーム、インターネット、そして携帯電話……。最近では誘惑してくるものがとても多いよね。しかも、その誘惑のパワーは以前にくらべ格段に強くなっている。より楽しんでもらえるもの、より魅力的なものを追求してきた結果だから、まあこれは仕方がない。問題は、その誘惑に負けないで勉強できるかってことだ。何か他のことが少しでも気になっている状態だと、僕らの能力は格段に落ちてしまう。

テレビが目に入る「そういえば9時から見たいドラマがあった」

マンガが目に入る「もうすぐ最新刊が出るんだ」

携帯が目に入る「メール来てないかな」

こんな状態で集中できるはずがないよね。かといって、誘惑するものが周りにあふれている環境じゃ気をそらすのは難しい。最近では、社会人向けの有料自習室が流行っている。誘惑から気をそらして集中するっていうのは、大人でもたいへんってことだ。

もし君が本気で集中したいと考えているなら、教科書とノートを広げる前にやることがある。まず机やテーブルなど、いつも自分が勉強している場所に座って、まわりを見てみよう。マンガやゲームなどちょっとでも気になるものが目に入るようなら、それは片付けたほうがいい。完全に集中できる場所をつくるためだ。大きめの箱を用意してすべてつめ込んでしまおう。こうやって作った「勉強の場所」は、君が成長していく大切な場所になるはずだ。(菅野)



小3 ウイング



●算数の勉強について

7月の授業はコンクールの練習、そのなかで間違えることの多かったわり算の計算を中心に勉強していきました。みんな「あまりのあるわり算」までとてもよく理解できていますが、 $55 \div 5$ などの九九の範囲外のわり算にはじめは苦労しました。ただ、わり算がかけ算の逆をするだけの計算ではないということを知る良いきっかけになったと思います。コンクールの結果もみんな90点以上でした。夏期講習中はもう一度、前期に勉強したことをひと通り復習していきます。(奥)

●国語の勉強について

7月の説明文は「食虫植物のひみつ」からの出題でした。国語では生物や環境をテーマにした問題文が多いです。身のまわりの自然のことを、よく知らない子が増えています。外遊びが少なくなったのも理由のひとつでしょう。国語の文章をきっかけに理科に興味をもつ子もいるぐらいです。そんな子が増えればと、自然分野の解説は力がいっているかもしれません(笑)。もちろんイメージがわかればグッと理解しやすくなるので、わかりやすい説明を心がけています。書き抜きの問題、最初は自力で書けなかったのですが、説明を聞いたあとは何回か読みながら全員自力で解きました。(池田)



今月の本棚



『理科の探検別冊～丸ごと自由研究特集号～』

左巻健男+Rikatan委員 (文理 1,400円)

～内容紹介(出版社HPより)～

理科大好きな大人をはじめ、理科の先生方、ちょっと背伸びする小学生・中学生にぜひ。今まで理科にとっつきにくさを感じていたふうの人たちにも理科のおもしろさや楽しさを伝えます！きっと濃い理科好きでなくとも理科が好きになれる雑誌です。まずはお手に取ってみてください！

特集：「観る・知る・遊ぶ」夏の自由研究おすすめ42テーマ
巻末には「自由研究の進め方」も掲載。

自由研究の最大の難所、それは「何をテーマにするのか」決めること。これを早めに見つけないと、ずるずる時間が過ぎて、気が付いたら夏休みもあと数日！なんてことになりかねません。そこで今回は、自由研究のテーマを決める際に参考になる本として、『理科の探検別冊～丸ごと自由研究特集号～』を紹介しします。自由研究をテーマとした本は何冊も出ていますが、この本の情報量の濃さはダントツです。42のテーマについて、それぞれ違う方が自分の得意分野で記事を書いているため、かなり深い内容まで踏み込んで書かれています。それでいて写真や図が豊富なので、どんな実験なのか直感的にわかります。また、今年の7月に出版されたばかりなのでテーマも目新しいものが多く、他の子とカブってしまう可能性も少ないですよ。数あるテーマのなかで、僕がとくに気に入ったのは「お菓子のプリッツでエジソン電球を作る！」です。プリッツをバーナーで熱して炭化させ、乾電池につないで光らせませす。スパゲティやうどんなどでもできるそうなので「一番よく光る麺は何か」を調べて、その原因を考察するのもおもしろそうです。あるいは、自分でいろいろな太さの麺を打って、それで実験して違いを調べるのもいいかもしれません。どうせやるなら、自分が知りたくておもしろそうなテーマを選んで、楽しんでやりましょう。きっといい自由研究になるはずですよ。(菅野)

ヘリオス



1. 夏期講習 実施中(小学部・中学部)

◇日程 ~8/25 (土)

夏期講習ももうすぐ折り返し地点です。小学生は夏期テキストをどの子も競い合うように一生懸命取り組んでいます。前期に勉強したことをもう一度、短期集中で復習することで苦手単元の再発見と弱点克服につながる良い機会になっています。9月以降につながる勉強ができています。中学生も忙しい部活のあとも集中した良い状態が続いています。通常より長い授業にもすっかり慣れてしまったようで「もう授業終わりかー」なんて声もあがります。夏が明けた後には、みんなどこかでレベルアップしたことを実感できるでしょう。講習も残り半分です。引き続きがんばろう！

※平常授業は8/27(月)からスタートとなります。

2. コンクール (中学部)

◇日程 夏期講習期間中に実施

夏期講習中に全学年すべての教科のコンクールがあります。8月終わりからは前期期末テストもはじまります。覚えるものは講習中のコンクールでしっかり覚えて、余裕をもって期末テストに臨みましょう。

※実施日はクラス、教科によって異なります。日程・範囲表は生徒に配布いたします。

3. 全県模試(中学3年生)

◇日程 8/25 (土) 会場 陽光学院 4F

3年生にとっては、7月に続いての全県模試です。前回の判定表はみんなじっくり目を通していました。そのなかで点数のとれなかった教科は、復習する時間を夏休み中にとりましょう。夏休み以降は、復習のためのまとまった時間をとることが難しくなります。この夏休みのがんばり次第で、みんなが選択できる受験校の幅が決まっていきます。この夏を悔いの残らないような時間にしましょう。どこから手をつけていいかわからないときは、前回の全県模試判定表の単元別正答率を参考に。または各教科の先生に自分の弱点を聞いてみましょう。※午前中からの実施となります。都合により参加できない生徒は奥まで連絡ください。



今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部：通常の宿題 (90%以上)

河野晃大 100% 上原健太 90% 井田寧音 95% 坂本裕和 100% 塙望恵実 90%
山本遥 100% 古川柊助 100% 紅林真衣 100% 小室柚子 100% 沼龍太 100%
池内菜緒 100%

◇小学部：束計算 (90%以上) ※20枚を直しまでやって 100%

沼蒼太 188% 紅林菜々 143% 上原健太 200% 坂本裕和 450% 井田寧音 205%
紅林真衣 143% 高橋翔 100% 池内菜緒 210% 沼龍太 115% 植田雄大 108%
山田宗樹 165%

◇中学部：宿題・漢字&単語小テスト (計 90%以上)

八木裕美 97% 宮内里奈 100% 河野真帆 97% 山室宏貴 91% 宮下佳大 95%
川口智之 92% 山崎翔太 91% 鈴木彩水 93% 青木彩実 97% 永田美桜 91%
今井麻優子 90% 高木詩織 97% 青木菜緒 94% 大塚桃花 94% 西谷悠 94%
池上雄介 94% 松本広渡 91% 村上博信 94% 佐藤亮 97% 祝田桃花 100%
嶋崎雄太 97%

飛鳥



▼4年生 「算数、理科について」

夏期講習中の算数は、前期の総復習を行います。夏期講習テキスト（ピンク）を毎日1ページずつ無理なく進めていきます。残った時間は前期総復習テキスト（ブルー）を演習します。2冊のテキストを同時進行させる形になります。宿題は前期総復習テキスト+東計算です。

理科は予習シリーズ4年上のテキストを、講習の最初の2日間で終了させました。3日目以降はポイントチェックを進めています。宿題として、ポイントチェック4年上を1回分以上やってきてもらいます。ポイントチェックは一问一答形式の確認テストです。分からない箇所は教科書を見ながら調べ学習して来てください。翌日の授業で、間違い直しの後に確認テストを別冊のポイントチェックを使って行います。夏はこのサイクルでこれまでの学習内容の総復習を進めます。（山崎）

▼5年生 「問題文を正確に読む」

夏期講習の算数は5年上の総復習と、5年下の「速さ」と「割合」を先取りで学習します。この2つは重要な単元ですから分厚く勉強します。基本問題をとことんやりましょう。あとは文章題をていねいに読むこと。読み飛ばしや意味のとらえ違いで不正解になることも少なくありません。各単元の考え方が理解できないから、応用がきかないから算数が伸びないのではありません。まだまだ基本問題を解く量が少なかったり、問題文を正確に読んでいなかったりすることに大きな要因があります。解決方法はたくさん解いてたくさん間違えて、注意力を身につけるしかありません。ウツカリミスで心底くやしいと思うほどに問題数を解いていないだけ。ていねいに読むように言ってきかせてもなかなか直りません。やるべきことはハッキリしています。算数の問題を一番たくさん解く受験生を目指しましょう。（池田）

▼6年生 「算数について」

7月より、予習シリーズ6年下（総復習）に入りました。全12単元です。「割合に関する問題」や「平面図形」など最重要単元は3週間かけて、それ以外は2週間で1単元ずつ進め、これを入試まで続けていきます。単元の導入では1回の授業で青テキの大問を15題ずつ解説していきます。3~4日で終了しますので、残りは算数チェックの問題で演習していきます。算数チェックは、過去に入試問題として出題された問題を集めたもので、問題の番号にはすべてA~Dの難易度ランクがつけてあります。偏差値40レベルはAランク、45レベルはBランク、50レベルはCランク、60以上はDランクとなっています。算数が苦手な子は、Aランクの問題をすべて解いてからBランクの問題に移りましょう。得意な子は問題の番号通りに進めればよいです。期限を切って問題を解いていきますので、期限内に目標とするランクまでの問題を解き終わるように各自必死に取り組みましょう。夏を制する者は受験を制します。（山崎）

池田の中学受験ノート



【伝えたいこと】

7月の後半、飛鳥の定期面談が終わった。
一番、話がもり上がったのはやっぱり子どもたちの話だ。
みんなの塾でのことや家でのようす。

居残りの勉強で自信がもてたという子。
5年生で志望校ができてがんばっている子。
転塾してからは勉強が楽しいと言ってくれた子。
そんなふうに思ってくれていたんだね。

塾でのことも伝えたら、おどろいているお母さんが何人もいたよ。
やる気があるのかと心配していたんです、だって。

塾でのことをこまかく伝えるのは理由がある。
模試の結果よりも、ふだんの勉強こそ大切だと知ってほしいからだ。
授業での集中力と問題をたくさん解くこと。
グングン伸びていく子は、それができている。

ある5年生の子は今年になってすごく勉強するようになった。
こんなに変わった子はみたことがないってくらいだ。
どうしてだろう？
お母さんに聞いても、なにが理由かよくわからないそうだ。
1つ気がついたのは問題が解けなくてもイヤにならなくなったこと。

考えかたが変わったのがきっかけかもしれない。
できるかどうかではなくて、がんばっているかどうかの方が大事。
それで気持ちが楽になったんじゃないかな。

今はできない問題があってもお母さんや本人が心配しなくなった。
そうしたら、できなくてイヤになってしまう気持ちも消えていったんだと思う。
もくもくと解くようになったのは、それからだ。

飛鳥でがんばっているとわかったから、信じて見守ってくれているのだろう。
お母さんの気持ちがよくわかった面談だった。
これからも塾のようすをしっかりと伝えていこうと思う。
この夏も、たくさん勉強しようね。(池田)

陽光ブログ 今月の抜粋記事 ※授業のある日は毎日更新中



▼12年7月26日(木)

『ヘリオス小学部 夏期講習スタート』

小学生のクラスも、今日から講習がスタートしました。いつもながら、小学生は塾に来る時間がとても早いです。30分前くらいから塾に現れては、職員室をウロウロしたり、教室で話していたり、講習になっても相変わらずでした。どの学年もはじめの単元は、前学年の復習からです。

- ・4年生は、時間と長さの計算
- ・5年生は、角度の計算（折り返しの図形）や垂直と平行

・6年生は、単体量当たりの大きさ（密度など）の問題あたりでひっかかる子が目立ちました。

毎回思うのですが、季節講習のときの小学生たちはいつも以上に授業中は黙々と問題を解き続けています。それこそ、授業時間の45分ずっと考えっぱなしですね。だいたい問題数も多いテキストですが、全問全て解き終わることを目標にしていきたいと思います！各学年何人かの子たちは、はやく進めようと競い合っていてキラキラしている感じが良いですね。陽光学院の夏休みは冷房の効いた教室ですが、熱気がただよっていますよ。（奥）

個別指導パソナ



現役生による学校生中継

多摩高校編

◇志望の第一希望

(国公立大学・早慶上智・MARCH・他4年制大学・短大&専門学校・その他)

◇校則

携帯電話の校内持ち込みは OK (禁止)
 頭髪は (茶髪はクラスに おんな)
 スカート丈は (膝上・膝下) 指針 センチ程度までOK
 靴下は (指定 自由)
 かばんは (指定 自由)
 靴は (指定 自由)
 その他 ボロソクもOK 私服登校 X

◇中学に比べて授業の様子は

(静かで集中している・かわらない・やや騒がしい 騒がしい)

◇学校全体で大学受験に向けた雰囲気は

(すごくある・一部のクラスだけある あまりない・ない)

◇大学受験へのサポート【夏休みの補習など】

(すごくある ある・あまりない・ない)

◇中学でもっとがんばっておくべきだった教科は 数学

◇多摩高校の良いところ

- ・生徒の自主的行動 多摩校
- ・行事は 3年間 楽しい
- ・施設 と設備 がある

◇多摩高校のいやなところ

- ・授業は 2時間 進む 60分 しか ない
- ・校舎や机 多少 汚れている

◇最後に多摩高校をめざす後輩にメッセージを

意志が弱くても落ちるから勉強して!

多摩高校は生徒の自主性を重んじています。部活も行事も盛んです。すると、どうしても勉強に気持ちが向かない子もできます。その結果どうなるか。あつという間においていかれます。多摩に合格できるのは、中学時代に学年トップクラスだった子です。そんな子でもすぐに落ちこぼれてしまう。これがレベルの高い進学校の気を付けるべきところ。レベルが高いということは、授業の進度が速いということ。ということは、落ちこぼれるのもあつという間。もちろん、それがわかっている自分でもがんばれる子は大丈夫です。今回の生中継を書いてくれたH君は多摩に上位で合格しましたが、高1のころはあやうくおいていかれそうになります。でも、そこから自分で計画を立て受験勉強を開始。予備校にも行かずに第一志望だった国立大学に見事合格しました。自由であるからこそ、自分のことは自分で責任を持つ。それが分かっている子には、行事に部活に勉強に、充実した高校生活を送れる学校です。(菅野)

1分間クイズ

◇ある法則にもとづいた計算式です。

・公+営=7 ・活+力=4 ・外+伝=5 ・加+工=3

では、「多+芸=?」はいくつでしょう。 ヒント：公は「2」になります。

答えは「四方山」のページに⇒

奥が伝える勉強のススメ



【弱点を減らす絶好の機会＝夏休み】

授業前、ある小学生が2階にやってきてこんな質問をしにきてくれた。

「先生、私は小数が苦手ですか？」

よくよく聞いてみると、この変わった質問をするには理由があったんだ。

夏期講習の後半、ヘリオスの小学5、6年を対象にした算数の復習講座。

申し込み制となっているこの講座に申し込んだほうが良いのだろうか。

家でお母さんと相談していたようだ。

本当は「私は、小数・分数の復習講座を受けたほうがいいですか？」

と聞きたかったのだろう。

自分の苦手なものを発見してなんとかしようとする。

勉強して成長していく上でとても大切なことだ。

この夏休みの復習講座は、苦手な子の多い単元を集めて夏休みにまとめて克服してしまおう！
というもの。

単元別に自分の苦手なものを選んで受けることができるようにしたのは、

その子によって苦手なところが違うから。

そうなる気になるのは、どれだけの小学生がそれを克服しようとやってくるのか。

「この単元が苦手なあの子はくるのかな？」

ぼくの思っていた子も1番に申し込みをしてくれた。

日頃の授業から図形が苦手だと口癖のように言っていたからね。

「割合講座は出ないといけませんよねー」

こんなことを受付で話していたお母さん。

子どもの苦手なところがしっかり見えているんですね。

小学生にとっていくら遊んでも遊び足りない夏休み。

その時間を削って勉強をしにくる復習講座。

もちろん、お母さんに言われたから来ましたという子もいるだろう。

それでも、苦手だからできれば取り組みたくないような内容だ。

この夏で何かが変わった。

算数では、もう怖いもんなしだ。

そんな子が一人でも多くあられるように、ぼくも一緒になってがんばろうと思う。

ところで、夏期講習に毎日のように通っている中3のみんなはどうだろう。

みんなにも、模試や学校のテストを受けるたびに覚えてくる、苦手な単元があるはずだ。

それは、入試においての自分の弱点になるんだよ。

弱点を減らしていくことは、入試に向けて一番はじめにしなければいけないこと。

その後、ミスを減らすための演習や他の子との差をつけるための応用問題に取り組んでいける。

自分でも弱点だとわかっているのに、対策を後回しにしてない？

それは、まだ受験に向けて動き出していないのと同じだよ。

この夏休みは絶好の機会。

まずは1つ、テーマを決めて自分なりの復習講座を開いてみよう。(奥)

入試情報



●私立中学

日本橋女学館中学校 (東京中央区 女子校 都営浅草線浅草橋駅下車 徒歩 3 分)

高い知性と豊かな人間性を兼ね備えた女性、社会で活躍する「にほんばし美人」育成のため、「質実剛健」を教育の理念とし、明治 39 年創立。平成 21 年、生徒ひとり一人が楽しい豊かなスクールライフを送れるように、「キャリアデザイン」、「特色ある教育」、「きめ細やかな教育」、「コミュニケーション」の 4 つのコンセプトに基づいて設計された地上 8 階、地下 1 階の新校舎が完成。それにともない、最難関大学を目指す「難関大学進学クラス」と、GMARCH を目指す「進学クラス」の 2 クラスを発足させました。

難関大学進学クラスでは中学 2 年までに中学校学習範囲を、高校 2 年までに高校学習範囲を終了させます。国語・数学・英語は「学習進度」を早め、理科や社会は「学習内容」を深めるカリキュラムを採用しています。高校 3 年は受験を意識した演習中心のカリキュラムになっています。放課後は上智大生による「チューター」制度を設け、授業でつまづいた部分や宿題のわからない部分を質問したり、進路の悩みなどを相談したりできます。高校 1 年からは、大学受験に向けて午後 7 時までのナイトスタディが希望制で行われます。予備校に通わずとも大学受験に対応した実践的な学力を鍛える新しい学習プログラムです。

先日、英語科の嵯峨野先生が塾訪問に来られました。彼女はヘリオスの卒業生で、中学時代は居残りの常連でした。その時はとてもたいへんだったそうですが、今は女学館で居残り勉強をさせているそうです。できるまでやらせるにはそれしか方法がないことを悟ったとのこと。基礎を重視し、勉強に対するサポート体制も充実しています。勉強する環境を学校側が用意していますので、自分のレベルに合わせてみっちり指導してくれる中学校です。もちろん部活も盛んに活動しています。(山崎)

●高等学校

駒澤大学高等学校(世田谷区 共学校 東急田園都市線用賀駅下車 徒歩 13 分)

仏教や部活動から学ぶ人としての礼儀正しさや活発な雰囲気を感じる学校です。1 学年 12 クラスからなる学校の生徒数は相当のものです。多くの生徒たちはすれ違うたびにあいさつをしてくれる、そんなさわやかな印象を受けます。

最近では野球やサッカーなどの強豪校というイメージがありますが、意外にも一般入学の生徒の入部率も高く、部活と勉強を両立する生徒が多いようです。

サッカー一部が全国大会ベスト 16 に進んだ時のレギュラーには、受験コースの生徒もいたそうです。

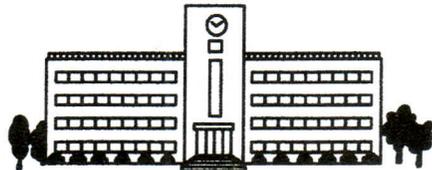
受験コースとは各学年に 1 クラスだけ設置される、主に他大学受験にチャレンジするクラス。理系学部のない駒澤大学ではなく、他理科系大学を希望している生徒も多いようです。

校内の施設の中で特徴あるのが屋上にある坐禅堂。「学校見学に来られる生徒さんには、是非坐禅堂を見に来るように伝えてください」と案内をしてくださった武本先生はおっしゃっています。仏教校ならではの独特の雰囲気を持つ「禅」の授業にハマってしまう生徒もいるかもしれませんね。

私立併願を認めている数少ない学校です。内申の基準は高いですが、公立校と他私立校のおさえとして受験を考えることで受験校の可能性も広がります。(奥)

◇推薦基準(中 3 の 12 月の成績) … 38 / 45 など

※ただし国・数・英の 3 以下は不可



スタッフ四方山 (よもやま) 話



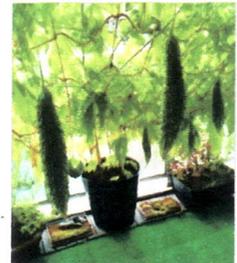
ぼくの地元静岡県藤枝市が誇る B 級グルメ、朝ラーメン通称「朝ラー」。名前の通り朝に食べるラーメンなので、どの店も午前中しか開いていません。なぜ朝にラーメンを食べる文化が生まれたか、それには静岡特有の理由があります。静岡と言えばお茶。ぼくの住む街はお茶畑も多く、お茶問屋やお茶農家の人も数多く住んでいます。お茶摘みにいく早朝、山に入る前にラーメンを食べていく文化が生まれたそうです。最もらしい話ですが、何もラーメンを食べなくても——それでも、この「朝ラー」地元では意外にも大人気で、朝から長蛇の列は当たり前。さらに「朝ラー」常連ならではの習慣があります。それは温かいラーメンを食べた後、メに冷やしラーメンを食べること。冗談のようですが、大半の人たちは朝からラーメン2杯をたいて帰ります。冷やしラーメンはそうめんのような雰囲気です。朝でもツルツといけちゃいます。地元に戻るたびに「朝ラー」に通っているぼくも、今ではラーメン2杯の常連です。(奥)



まずは「冷やし」がおすすめ!



ベランダでゴーヤを育てるようになって3年目。今年は実の付き方が一番よいです。プランターを深型にしたのがよかったのか、摘芯といって1mほど伸びたツルの先を切ったのがよかったのか、とにかく実が次々となります。自分で育てるようになって初めて知ったのですが、ゴーヤは収穫しないで放っておくと熟しすぎて不気味なオレンジ色になります。さらに放っておくと破裂して真っ赤なタネをまきちらすので掃除が大変! ということで、最近はお休みのたびに収穫してゴーヤ料理を作っています。定番の「ゴーヤチャンプル」だけでは使いきれないので、「ゴーヤの実と葉の天ぷら」や「アボカドとツナとゴーヤの和え物」などちょっと変わったメニューにも挑戦しています。特に好評だったのが「ゴーヤとトマトのスープカレー」です。多めにきかせたスパイスの「辛み」とゴーヤの「苦み」が一体となった新感覚料理。わが家の夏の定番になりそうです。(菅野)



この下で本を読むことも



鎌倉の花火大会に行ってきました。昔は県内だけでなく東京都で行われる花火大会にも家族に連れて行かれたものでした。ここの花火大会には3つの特徴があります。1つ目は由比ヶ浜(ゆいがはま)という海岸の沖合で打ち上げられること。2つ目は「水中花火大会」という名前の通り、海面から半球が飛び出るような花火が用意されていること。そして3つ目は後方を山に囲まれているので、花火の音が山に反射して背中からも聞こえてくるということ。全方位から響く音は迫力があります。鮮やかな花火、波の音、さらに海面に映った光の色。とても風情のある花火大会でした。ところで花火の色は理科で学習する炎色反応の応用です。たとえば赤はストロンチウム、青は銅の化合物を使用しています。追記:ほかに感動したのは車のナンバー。「1192」を何度も見ました。鎌倉の「粋」ですね。(岸)



海と花火、「夏」を満喫

1分間
クイズ
Answer

漢字のなかにいくつのかたかながあるかがポイント。

公 (ハ・ム) = 2、伝 (イ、ニ、ム) = 3 など。

すると問題の式は多 (タ・タ) + 芸 (サ・ニ・ム) となるので、答えは「5」です

◇編集後記: 3か月に一度、陽光通信とともにお届けしている理系冊子「サムワン」。先日、中3の男の子が真剣に読んでいました。きっと彼の心にひびくものがあつたのでしょう。今回同封した夏号もいいですよ、1君。(菅野)

今月の予定表 [8月] ※ウイングは中面をご覧ください。



日 曜		飛 鳥	ヘリオス	
			小学部	中学部
8/1	水			
2	木			
3	金			
4	土	休		
5	日			
6	月			
7	火			
8	水	確認テスト (小5・6)		
9	木	夏期休み		
10	金			
11	土			
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土	休		
19	日			
20	月			
21	火			
22	水	確認テスト (小5・6)		
23	木	休		
24	金	中学入試模試 (小4)		
25	土			全県模試 (中3) 直前対策
26	日			定期試験直前対策
27	月	平常授業スタート		
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			
9/1	土			定期試験直前対策
2	日			定期試験直前対策
3	月			
4	火			
5	水			
備考		中学入試模試 (小4) 24日 (金) 午後2:40~4:05		中学部は夏期講習中にコンクールを実施 (日程・範囲は各生徒に配布します)